

2026年度個別および育成研究助成課題を募集します

この研究助成は、水棲の無脊椎動物に関する独創性ある研究の発掘・育成・促進を目的とし、この分野での知識充実や、自然への理解及び人類福祉への利用を視野に研究助成を継続しています。

特に、フィールドでの調査・研究、マイナーな生物群や分野の研究を積極的に支援しています。また、育成研究助成では、研究者を目指す学生を応援することを目的とし、若手への支援を積極的に行っています。

皆様からの活発なご応募をお待ちしております。

助成の内容

水棲の無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究に対して、個別研究助成では1課題につき1年間で上限70万、育成研究助成では博士課程の学生またはその課程を目指す学生に対して、2年間で年間上限100万の助成を行います。

助成金の使途

助成金は研究の遂行に直接必要な物品、調査や研究発表等の旅費や採集補助などの人件費などに使うことができます。

詳細は当財団ホームページにて募集要項をご確認ください。

応募締切

2026年1月7日(水) 17:00 必着

(1) 個別研究助成（10件程度）

【助成期間】2026年4月1日～2027年3月31日

【応募資格】日本に居住する方であれば、特に年令や資格の制限はありません。海外に居住し、日本国籍を有する方も対象となります。

大学や研究所に勤務する研究者等については、若手研究者からの活発な応募を期待します。研究機関等に所属していないため、研究上の便宜の少ない立場の研究者も対象となります。

(2) 育成研究助成（3件程度）

【助成期間】2026年4月1日～2028年3月31日

【応募資格】採択される年度に国内の大学院課程に在籍する学生で、大学院研究科の指導教員、またはこれに準ずる方の推薦を受けられる方。

参考 過去5年間の応募数と採択数

	年度	2021	2022	2023	2024	2025
個別研究助成	応募数	48	50	58	58	67
	採択数	9	10	8	9	10
育成研究助成	応募数	29	20	26	34	27
	採択数	4	4	4	4	3

応募方法

当財団ホームページ（下記URL参照）から申請書ファイルをダウンロードし、記入要領等をよく確認の上、申請書を作成してください。申請書は下記助成担当へ、応募フォームまたはメール添付にて提出してください（推薦書は郵送可）。

申請書ダウンロード <https://www.rimi.or.jp/josei/>

提出・問い合わせ jyosei@rimi.or.jp (研究助成担当)

編集後記

表紙写真は頭楯目カノコキセワタ科のエンビキセワタ *Odontoglaja guamensis* です。体色は緑色で、黒い褐色の細点が密に入り、白色で縁取られたピンク色の眼状斑紋が散在します。この徳之島で見られた個体は、眼状斑紋がややオレンジがかっています。前方にある頭楯が大きく、後方の外套楯の後方は、二つに分かれ、左側が若干長いことが特徴です。頭楯目は通常イメージするウミウシ類とは少し異なり、殻をもった種もいるグループです。

9月になりましたが、気温30度以上の毎日で、今後の夏はどうなってしまうのかと思います。先日、「黒潮大蛇行」が終息したとのニュースが流れてきました。7年続いた大蛇行の影響によるものかは分かりませんが、私たちが調査をしているエリアでは、ここ数年で海岸の生き物の様子が大きく変わりました。黒潮の大蛇行が終息したあと、また変化するのかもしれないのか、気になります。暑い日々ですが、フィールドに行けるのは楽しく、大汗をかきながら磯を歩いています。